

1. 事業の概要

射撃場及びその周辺において、射撃場で使用される鉛弾が原因となった土壤及び水質の汚染が発見され、各々の射撃場において調査・対策が独自に行われているが、未だ統一的な調査及び対策手法は確立されていない。

このため、関係省庁と連携して、射撃場における土壤及び水質の汚染の実態の把握、鉛弾の散乱等の状況調査を実施し、射撃場に係る土壤及び水質の調査方法、汚染対策方法及び汚染の未然防止方法についてガイドラインを作成する。

(1) 射撃場汚染実態調査

- ・鉛汚染による土壤及び水質の実態調査
- ・鉛弾の散乱、腐蝕等の状況調査
- ・現に行われている土壤・水質調査の方法、汚染土壌対策の方法、汚染の未然防止方法に係る情報収集

(2) 射撃場における土壤・水質調査方法等の検討

- ・射撃場の実態に即した土壤及び水質の調査方法、汚染土壌対策方法、汚染の未然防止方法についての検討及びガイドラインの作成

2. 事業計画

	H 1 7	H 1 8
1. 射撃場汚染実態調査		
(1) 土壤調査	←→	←→
(2) 水質調査	←→	←→
(3) 鉛弾散乱等状況調査	←→	←→
2. 射撃場土壤・水質調査方法等の検討	←→	←→
3. ガイドラインの検討・作成	←→	←→

3. 施策の効果

関係省庁と連携し、射撃場に係る土壤及び水質の調査方法、汚染対策方法及び汚染の未然防止方法についてガイドラインを作成することにより、土壤汚染対策の一層の推進を図る。

射撃場における鉛汚染対策の現状

